

地域連携だより

国特タイムズ



栃木県立国分寺特別支援学校

とちぎけんりつこくぶんじとくべつしえんがっこう

令和6年8月発行 No. 2

コミュニティ・スクールがスタートしました(第1回学校運営協議会)

今年度から、本校は学校運営協議会を設置したコミュニティ・スクールとしてスタートしました。県立特別支援学校では県内初となります。

7月12日(金)に第1回学校運営協議会が開催されました。協議会の委員は、地域住民、同窓会関係者、保護者、学識経験者、労働関係者、福祉関係者、行政関係者、交流校関係者、校長など、合計15名から構成されています。

今回は(1)会則の制定、(2)学校運営の基本的な方針についての協議、(3)本校の取組(概要、地域連携)のほか、授業参観や高等部サービス班による喫茶サービスが行われ、委員の皆様に本校の教育活動について理解を深めていただきました。

委員の皆様からは「初めて校内に入り、国分寺特別支援学校のことがよく分かった。地域の人にもっと知ってもらったほうが良い。」「地域連携についてはできることからどんどん始めていきましょう。」など、建設的な意見や感想をたくさんいただきました。



国分寺特別支援学校は、知的障害のある児童生徒が通う特別支援学校で、創立41年目を迎えました。今年度は小学部102名、中学部66名、高等部112名、合計280名の児童生徒が在籍しており、小山市、下野市、野木町、上三川町から通っています。

コミュニティ・スクールを活用し、学校周辺の地域だけでなく、児童生徒たちが生活する2市2町の地域を含めた「地域とともにある学校」を目指していきたいと思います。

※学校運営協議会に関する詳しい情報は、本校ホームページを御覧ください。

学校紹介作品展 in マルベリー館(7/4~7/11)

地域の皆様に本校の教育活動を知っていただくために、学校紹介パネルや児童生徒の作品を展示しました。

JR 小金井駅やコミュニティセンター友愛館(下野市柴)にも常設展示しておりますので、ぜひお立ち寄りください。



地域をきれいにし隊

児童生徒、保護者、地域の皆様とともに、学校周辺の清掃活動やマリーゴールドを育てて学校や地域に飾る活動に取り組んでいます。

種まき



上野花園さんから、種まきの仕方をアドバイスいただきました。



高等部生が下級生にやさしく種のまき方を教えていました。



芽が出て成長するまで、上野花園さんに大切に育てていただきました。



みんなで力を合わせてマリーゴールドの水やりをがんばっています！



苗植え

保護者ボランティアや高等部生で学校や地域に苗を植えました。



学校周辺の清掃活動

地域がきれいだと気持ちがいいですね。



このプレートが目印です！

➡
お近くで見かけましたら、
花が元気に育ちますように
祈ってください！(^^)！
水やりの御協力もどうぞ
よろしくお願いします！

★地域をきれいにし隊★

栃木県立国分寺特別支援学校

私たちが種から育てました！



現在、児童生徒の育てたマリーゴールドが、JR 小金井駅、下野小金井郵便局、下野市立国分寺東小学校、しば保育園、コミュニティセンター友愛館、桑市民交流センター（マルベリー館）、野木町役場、上三川町役場など地域を飾っています！

今回お伝えできなかった情報は、本校のホームページで随時お知らせしています。
ぜひ、学校の様子を見に来てくださいね (*^_^*)
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/kokubunjitoku/nc3/>

